

死者に責任はない？

否、彼らも経済の一翼を担う加害者の一人であったはずだ

軍事力・経済力の非対称性を訴えるべき市民の一人であったはずだ

彼らは残念ながらスケープゴートとなってしまうが

だからといってあの連中をいじめかえしたところで何が得られるだろうか

最大の加害者は死した彼らを利用する者どもといえよう

それは例えば測定データの統計的处理

集団から少し離れた値は平均値にわずかな影響しか与えない

つまりは誤差の範囲内ということになる

集団から大きく離れた値は不自然なデータとして棄却される

つまりは単なる異常値ということになる

平均値は分布を反映し得ないのだ

first Anniversary

We hold these truths to be self-evident, that all men are created equal, that they are endowed by their Creator with certain unalienable Rights, that among these are Life, Liberty and the pursuit of Happiness. – That to secure these rights, Governments are instituted among Men, deriving their just powers from the consent of the governed, – That whenever any Form of Government becomes destructive of these ends, it is the Right of the People to alter or to abolish it, and to institute new Government, laying its foundation on such principles and organizing its powers in such form, as to them shall seem most likely to effect their Safety and Happiness.

(アメリカ独立宣言より)

我々一人一人が動かなければ何も変わらないのだけれど
一人が少々動いたところで大して変わらない
悪あがきと言われるだけ
だからといって派手に動けば排除される
危険人物と言われるだけ

保証されているだけで行使できない権利など何の意味があろうか

我々一人一人が動かなければ何も変わらないはずなのに
区切りの歳を前に自らの無力さをあらためて痛感させられる
でもそれが盲従の始まりであり個人の否定の始まりであって
我々を本当に無力な存在にしてしまう
否、自ら無力な存在になりさがってしまうのだ

だがそれでも我々にはペンがある

(速星 千里)

9 · 1 1 – the

われわれは、次の真理を自明のものとする。すなわち、すべての人間は、平等に造られている。彼らは、その造物主によつて一定のゆずり渡すことのできない権利を与えられている。それらの中には、生命、自由および幸福の追求がある。これらの権利を確保するために、政府（国家）が人間のあいだに設けられる。政府の正当な権力は、被治者の承諾に由来する。どんな政治形態でも、これらの目的に反するようになったときは、それを変え、または廃止し、人民にとつて彼らの安全と幸福をいちばん実現すると思われる原理に立脚し、また、そういう形式に権力を組織する新しい政府を設けることは、人民の権利である。

(日本語訳は『六法全書 平成 13 年度版』(有斐閣、2001) による)